
狭間

きゃっつびー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

狭間

【コード】

N6656M

【作者名】

きゃっつびー

【あらすじ】

「真面目に生きる気も無いのに何だらだらと生きてんだよー! さっさと死ね!」

このような気分になるのは幾ばかぶり、という訳でもなく、最近ずっとこんな調子で俺はだらだらと人生とは人間が死を迎えるまでのハーフタイムであると言わんばかりに、流れる時間を受け流していた。

しかし、限界である。

何が、限界なのかって、自分の生きる気の無さにもう我慢ができないそんな感じ。

「真面目に生きる気も無いのに何だらだらと生きてんだよ！さっさと死ね！」

そんな言葉を叫びながら、馬鹿でかい包丁を振り回して追いかけてくるもう一人の俺に追いつかれるのも時間の問題。

さあ、さあ、さあ！

焦る俺、責める俺、追い詰める俺。

今こそ選択の時だ。

現実の仕組みってのもそろそろ分かってきただろ。

20年も生き続けてきてんだ。

無価値な日々を送ってきたツケを、そろそろ払ってもらおうか。

曰く、

あきらめて、死ぬか。

あきらめずに、死よりも辛い現実を生きるか。

選べ

選べ

選べ！

お前に、だらだらと現実を死に続ける選択肢はもう無い。

前を向いて、死ぬ。

あるいは、生きる。

毎日自殺するように生き続ける。

そうすればきっと、理想は現実に近づく。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6656m/>

狭間

2010年10月10日04時51分発行